

はじめに

この本を書きはじめてのは新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が蔓延する前でした。その時点ではまったく想像もできないような世界・社会になってしまったように感じます。日本で初めての緊急事態宣言、営業自粛要請、マスク着用常态化……。クルーズ船が問題になったところは花粉症でマスクをして歩いていると、感染者と疑われ避けられていました。

今は世界中で日本だけマスクをしないで歩いているほうが変な人扱い。

世の中の「常識」「倫理」なんてものがいかに移ろいやすく、本質的でないかをよく表していると思います。

本書は、スピリチュアル的なことを可能な限りサイエンス的にしてお伝えし、手に取ってくださったあなたが読むだけで、心が少し軽くなり、健康に近づくような本質的な内容を目指して書きました。

占星術では2020年12月22日からおよそ200年続いたと言われる土の時代（山羊座）が終わり、風の時代（水瓶座）になりました。この時代の変わり目に、世界的なパンデミックが起こったことは無意味だとは思えません。今までの地球は土からイメージできるように「努力」「積み重ね」「豊かさの拡大」がテーマでした。土を耕し、肥料をまき、種を植え、

管理しながら時間をかけて実りを待つ時代でした。

風の時代には「愛」と「知性・知恵」が重要になってきます。努力が不要というわけではありませんが、『コツコツ積み重ねなければ豊かさは得られない』というパラダイムは崩壊します。なんの努力も積み重ねもしていないように見える人が、風のように時流に乗って舞い上がり、突然成功したり有名になったりします。

勉強して知識をいくら詰め込んでもダメで、知識を知恵に変えて、知性として運用できるアイデアがある人があつという間に追い抜いていきます。時代の境目に現れたYouTuberやインスタグラマーと呼ばれる人たちがわかりやすい例で、新しいツールに対して知恵を使った結果はご存じのとおりです。

そして今後、豊かさが拡大し頂点に近づく中で「愛」が重要になります。豊かさを求めつづけることは、競争をしなければならぬことと同義です。競争に勝たなければ豊かにならない、自分だけが豊かであればいい、今さえ良ければいい、というパラダイムがなくなり、お金という競争を生むツールがなくなり、みんな幸せになることが素晴らしいという愛のパラダイムに行きついたとき、世界は平和に近づくでしょう。

もし、人類が拡大・競争を求めつづけ、愛のパラダイムに変化できなければ、過去にあつた多くの文明と同じ末路を迎えることになるはずです。

今回のパンデミック騒動は、従来の努力と拡大の土のパラダイムから、新しい愛と知恵の風のパラダイムに変化するきっかけを学ぶためののだと感じます。リモートワークの拡大で、長い通勤をして職場に行く、勤務時間中は全力で働くべきといった「土の努力」が無用になったことに気づいた方も多いでしょう。私の周りを見ても、愛のあるいい仕事をしているお店、お客さんに愛されているお店、知恵を絞って変化しようとするお店は大した影響を受けていません。むしろ、淘汰が進んだことで今まで以上に繁盛してしまい、予約が取れなくなっているお店もあります。私も営業時間や予約枠を見直したことで、以前よりいい仕事ができているように感じています。この社会環境の変化をネガティブにとらえるだけでなく、新しいパラダイムにシフトするきっかけにしていきたいものです。

私がおすすめるシフト方法は「四方良し」を考えることです。四方良しとは1. 自分が良い 2. 相手も良い 3. 世間(社会)も良い 4. 天(宇宙・環境)にも良い です。まず、自分が心から納得して楽しんで行えることを、相手にも良い形で提供する。その結果、社会が良い方向に進み、さらに宇宙の理屈に叶うこと、環境に良いことを意識して行う。商売だけでなく、日頃から行動習慣として意識して行うと、風の時代には生きやすくなると思います。

風は何にも縛られず、自由に楽しいことが大好きです。まず、あなたが人生を楽しむことが世界を良い方向に導きます。

本書を通してあなたと楽しみを共有できたら幸いです。